

**【新製品情報】 A & Dは、電磁誘導式と渦電流式の2方式で測定が可能なデュアルタイプ膜厚計「AD-3256」を新発売いたします。**

株式会社エー・アンド・デイ（本社：東京都豊島区、代表取締役執行役員社長：森島 泰信）は、電磁誘導式と渦電流式の2方式で測定が可能なデュアルタイプ膜厚計「AD-3256」を新発売いたします。

**【1. デュアルタイプ膜厚計「AD-3256」の主な特長】**

[https://www.aandd.co.jp/products/electronic/sp-digital\\_caliper\\_other/coating\\_thickness\\_gauge/ad3256/](https://www.aandd.co.jp/products/electronic/sp-digital_caliper_other/coating_thickness_gauge/ad3256/)



- 電磁誘導式と渦電流式の2方式で測定が可能
- 鉄素地・非鉄素地を自動で判別して厚さを測定



測定被膜	塗装	プラスチック	ラッカー	樹脂	ゴム	エナメル	ライニング	亜鉛	クローム	錫	銅	アルミニウム	その他	塗装	(陽極酸化被膜) アルマイト	ゴム	プラスチック	エナメル	ラッカー	樹脂	その他
	素地	鉄・鋼											アルミニウム・銅・真ちゅう等								

- 500 件の測定データを保存
- 上限/下限値を設定することにより、3 色 LED ランプの色で合格・不合格の判定が可能



- 用途に応じてゼロ調整板のみで行う 1 点調整、またはゼロ点調整板 + 調整用試験片で行う 2 点調整の選択が可能
- 本体の向きに合わせて画面が 90°、180°、270° に自動回転



- 本体に保存されたデータから統計値（平均値・最小値・最大値）を算出



- 本体と PC を USB で接続し、PC ソフト「AD-3256 Logger」で測定データの管理が可能

## 【2. AD-3256 の主な用途】

下記の例のように、さまざまな膜厚の管理にご使用いただくことができます。



自動車



橋梁



船舶



家電製品

### 【3. AD-3256 の主な仕様】

仕様	AD-3256
測定方式	電磁式・渦電流式
測定範囲	0 $\mu\text{m}$ ~1250 $\mu\text{m}$
測定精度	$\pm (3\%+5) \mu\text{m}$ (0 $\mu\text{m}$ ~99.9 $\mu\text{m}$ )、 $\pm (3\%+1) \mu\text{m}$ (100 $\mu\text{m}$ ~1250 $\mu\text{m}$ )
分解能	0.1 $\mu\text{m}$ (0.0 $\mu\text{m}$ ~99.9 $\mu\text{m}$ )、 1 $\mu\text{m}$ (100 $\mu\text{m}$ ~1250 $\mu\text{m}$ )
測定データ保存数	500件
電池/電池寿命	単3形乾電池2個/約6時間（アルカリ乾電池使用時）
寸法/質量	65 (W) × 152 (H) × 41 (D) mm/約180 g（電池含む）

### 【4. 発売日/標準価格】

発売日：2025年3月下旬予定

標準価格：¥28,800（税抜）

A & Dは、用途に応じて各種の電子計測機器をご用意しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.aandd.co.jp/products/electronic/>

---

#### 会社概要

会社名：株式会社エー・アンド・デイ [www.aandd.co.jp](http://www.aandd.co.jp)  
(東証プライム市場 7745 株式会社 A & D ホロンホールディングス グループ企業)

本店所在地：〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14

代表者：代表取締役執行役員社長 森島 泰信

事業内容：電子計測器、産業用重量計、電子天びん、医療用電子機器、試験機、  
工業計測機器、その他電子応用機器の研究開発・製造・販売

#### 画像 URL

<https://dam.aandd.co.jp/guest/7nza3bbsbb>

#### 本件に関するお問い合わせ先

販売促進部 長谷、加藤

E-MAIL：[and-weighing@aandd.co.jp](mailto:and-weighing@aandd.co.jp)